

厚生労働省

被ばく線量低減設備改修等補助金のご案内

対象

眼の水晶体に受ける被ばく線量低減を目指す病院及び診療所

眼の水晶体に受ける被ばく線量が1年間につき20mSvを超える労働者を有する病院及び診療所が優先されます

受付期間

8月3日(月)～
10月31日(土)

労災保険料を納付している必要があります

補助金の対象となる放射線防護用器具（告示※別表第3）

放射線防護用固定式バリア	放射線防護用移動式バリア
放射線防護用カーテン	放射線防護用術者向け眼鏡

※医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第二条第五項から第七項までの規定により厚生労働大臣が指定する高度管理医療機器、管理医療機器及び一般医療機器（平成16年厚生労働省告示第298号）

補助金交付額

対象器具の購入経費の1/2（上限：1者あたり100万円）

ただし、裏面記載の審査が必要となる場合は、審査結果に応じて交付額は変動します。

補助金申請から受取までの流れ

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
申請書類の提出	←→							
申請書類の審査				←→				
交付決定通知の受取				←→				
器具の購入、報告書・領収書等の提出					←→			
補助金の受取					☆	☆	☆	☆

○ 申請に必要な書類や提出方法は、下記のWEBサイトをご参照ください。

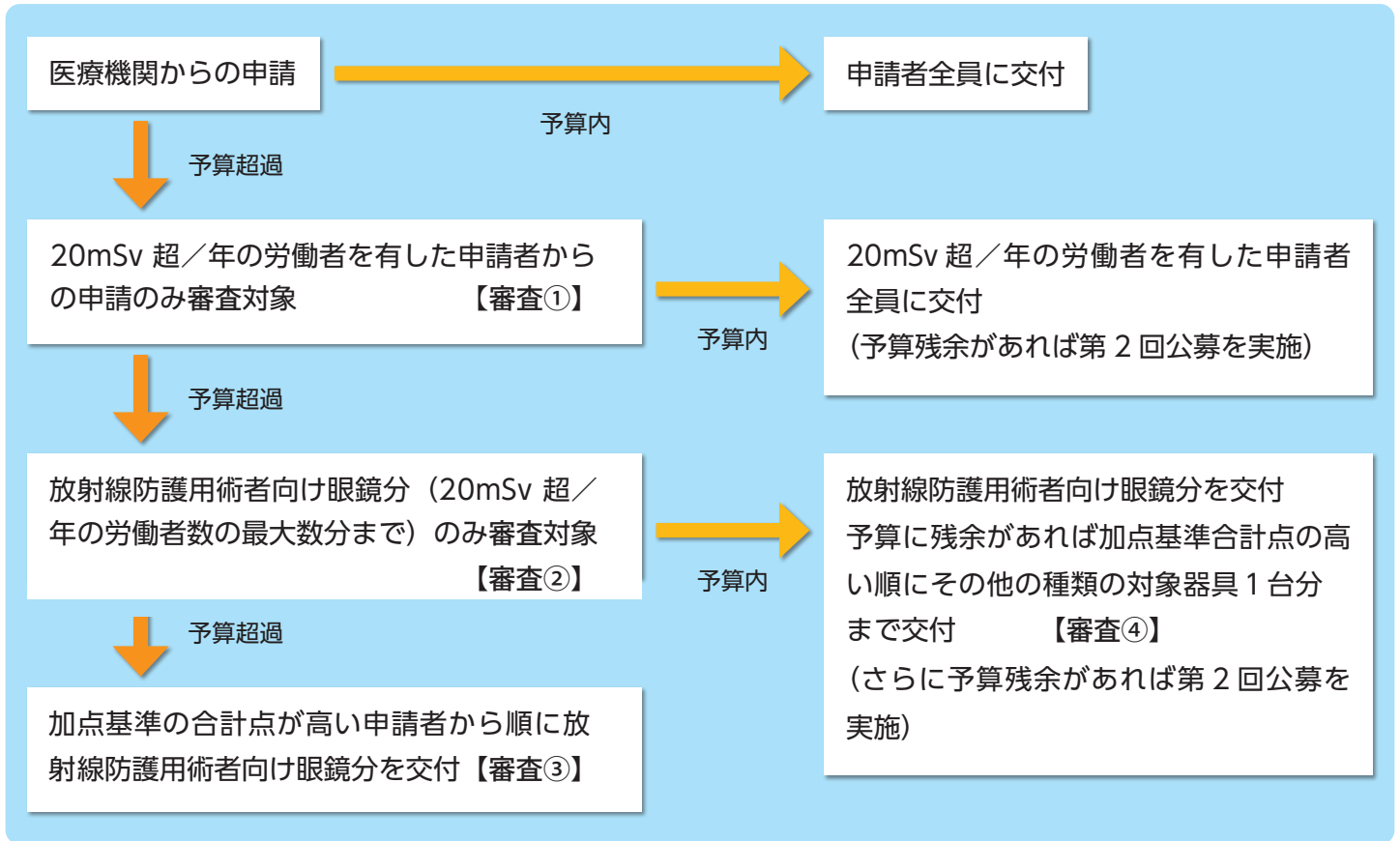
○ 交付決定（11月下旬から12月中旬を予定）より前に購入した器具は、補助金の対象外です。

○ 原子力安全技術センター宛てにお送りいただいた情報は、本補助金の交付に係る業務にのみ使用いたします。

申請受付WEBサイト：<https://tgn-hojokin.nustec.org/>

審査について

申請額の総額が補助金の予算を超えた場合は、平成 29 年度から平成 31 年度において、眼の水晶体に受ける等価線量が 1 年間につき 20mSv を超えた労働者を有したことのある申請者を優先します。



加点基準と配点

審査③及び審査④における加点基準及び配点は次のとおりです。

番号	基準	配点
①	「電離健診対象事業場に対する自主点検等事業*」において自主点検票を提出予定	0 点又は 4 点
②	「放射線被ばく管理に関する労働安全衛生マネジメントシステム導入支援事業*」に参加し、放射線被ばくマネジメントを実施予定	0 点又は 4 点
③	H29 年度から H31 年度において、放射線業務を伴う診療の実績が多い	1 点又は 2 点
④	③の診療に従事する医師数が少ない	1 ～ 4 点
⑤	③の診療に関係する学会が認定する指導医を有する	0 点又は 3 点
⑥	今回申請を行う放射線防護用器具を、申請者において初めて購入する	0 点又は 3 点

※これらの事業については、以下の厚生労働省ウェブページをご参照ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/0000186714_00003.html

問合せ先 (補助事業者)

公益財団法人原子力安全技術センター

原子力安全部 補助金事務センター

<https://tgn-hojokin.nustec.org/>

補助金の対象者、交付条件等の詳細は WEB サイトで公開しています。必ずご確認ください。

〒 112-8604 東京都文京区白山 5 丁目 1 番 3-101 号 東京富山会館ビル

☎ 03-3814-7405 (原子力安全部直通)

E-mail : hojokin-info@nustec.or.jp